

# 特別活動（ホームルーム）指導案

令和2年10月21日（水）5・6校時（13:35～15:25）2年 機械科2組39名 視聴覚室  
指導者 正田 祐子

## 1 題材名 「なりたい自分になるために」～今からできること～

## 2 題材観（生徒の実態を含む）

本題材は、高等学校学習指導要領第5章特別活動〔ホームルーム活動〕2内容（3）一人一人のキャリア形成と自己実現 エ「主体的な進路の選択決定と将来設計」に当たるものである。

研究協力校では、社会の中でスペシャリストとして自立して活躍できる人材の育成に向け、基礎学力の充実・社会力の育成・生活力の向上の三つを目標としてキャリア教育を行っている。2019年度の卒業生の進路は56%が就職、42%が進学と、例年約半数の生徒が就職している。希望する進路実現に向けて、1年次より外部講師を招いての進路講話や職業体験など、様々なキャリア教育の時間を計画しており、生徒は将来の目標達成に向け学習している。

しかしその一方で、自分の進路に対してやや消極的であり、自分の進路や将来について考えない生徒が比較的多いという現状がある。また、卒業後の進学や就職をゴールと考え、その先の目標や計画を考えていないために、将来に必要な資質・能力について考え、理解している生徒は少ない。

以上のことから、卒業後の目標やキャリアプランを作成することを通して、自分と社会との関わり方を考え、今の自分に必要な資質・能力（キャリアプランニング能力、自己理解・自己管理能力）について理解し、日常生活の中でそれらを身に付けるために何をすべきか主体的に考え、実践できるようにすることが今後の生徒の人生に役立つと考え、本題材を設定した。

## 3 研修との関わり

研修先である株式会社SUBARUでは、人事部人事課人材開発係に所属している。日々の業務として、新入社員や中途採用者へ向けた受入研修をはじめ、階層別研修などの従業員へ向けた様々な研修の補佐や、自己啓発のための通信教育の取りまとめを行った。また、研修先では国際化教育として英語教育にも力を入れており、社内TOEICの運営や、海外赴任が決定した社員への英会話レッスンの事務局業務にも携った。

これらの様々な社内研修や、社員の仕事への取組を通して実感したことは、常に社員一人一人が「目標」をもって仕事をしているということである。今年度は新型コロナウイルス感染症による製造業の減収減益を受け、業務の大幅な削減や効率化が必要となった。社員は常にイレギュラーな業務に対応できる柔軟性や判断力、チームワークやコミュニケーション能力を發揮しつつ主体性をもって日々の業務に当たっており、これからの社会を生き抜くためにはそれらの能力が不可欠であると実感した。

研修先で学んだ社会で活躍するために必要なことを生徒に伝え、自分で将来への見通しを立て、その目標に向かって行動できる資質・能力（キャリアプランニング能力、自己理解・自己管理能力）を培いたい。

## 4 指導方針

- (1) 人生のキャリアプランを具体的に考えさせることで、自分と社会との関わり方や役割、働くことの意義を理解し、目的をもって主体的にキャリアを形成できるようにする。
- (2) 社会人に求められる資質・能力を知ること、自分が高校生活の中で実践できることについて考えさせる。

## 5 評価規準（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

評価	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	
----	-----------------------	--

規 準	集団の一員としての 思考・判断・実践	・キャリアプランの作成を通して、社会との関わり方や自分の役割について理解し、目的をもってキャリア形成ができる。(ワークシート)
	集団活動や生活についての知識・理解	・社会人に必要な資質・能力について知り、自分が今後どのように行動したらよいか理解している。(アンケート)
時 間	伸ばしたい資質・能力	
	知識・理解	思考・判断・実践
事 前 の 活 動		・社会人として必要な資質・能力は何か考える。 ・将来像の設定やキャリアプランについて考える。
本 時 の 活 動	・社会人として必要な資質・能力を理解する。	・社会との関わり方や自分の役割について理解し、目的をもってキャリアプランを作成する。 ・自分にとって必要な資質・能力は何か判断し、今後の学校生活で実践することを考える。
事 後 の 活 動	・高校生活の中で身に付けるべき資質・能力を理解している。	・本時の中で決めた事を学校生活の中で実践する。
		主な学習活動
		・アンケート ・ワークシート課題
		・ワークシート ・グループ協議 ・発表体験
		・アンケート

## 6 本時の学習指導

- (1) 目 標      キャリアプランの作成を通して自己理解を深め、主体的に判断してキャリアを形成できる力をつける。
- (2) 準 備      【教員】 パソコン、プロジェクタ、ワークシート、タイマー  
                  【生徒】 筆記用具、事前課題ワークシート
- (3) 展 開

学習活動 予想される生徒の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価) (太字はキャリア教育との関わり)
<導入> 1 研修先企業について知る。 ・企業の紹介、人事課の業務内容についての説明を聞く。	3分	・簡単な自己紹介をする ・企業の概要や業務内容について写真等を用いて簡潔に説明する。
2 本時のめあてを理解する。 ・本時の流れを聞く。 ・入社理由や高校生の時にどんな考えをもっていたかインタビューしている動画を見る。重要だと感じる部分はメモを取る。 ・事前にクラスで実施したアンケートの結果を知る。	13分	・本時の流れについて説明する。 ・参考になる部分はワークシートにメモさせる。見た後に重要な部分はスライドで掲示する。 ・目標はあるがプランがない人が多いことや、今将来のために何か実践している人はほとんどいなかった結果を説明する。

<p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人になっても勉強が必要なのか。</li> <li>・目標を立て、達成し評価されることが、自分が成長するために重要なんだ。</li> <li>・本時のめあてを知る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標があるか、その目的は何か、そのために今何かしているかを問いかけ課題意識をもたせる。</li> <li>・めあてを提示してワークシートに書き込ませる。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p><b>【めあて】</b>  なりたい自分の将来像を考え、キャリアプランを作成する</p> </div>		
<p>&lt;展開&gt;</p> <p>3 なりたい自分の将来像を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が考える自分、そして隣の人から見る自分はどんな人か言ってもらい、ワークシートに記入する。</li> <li>・社会の中での自分の役割は何か、働く目的は何かを考え、将来どんな人になりたいか記入する。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達には自分はそんな風に見えるのか</li> <li>・今まで自分の役割や働く目的まで考えたことがなかった</li> </ul> <p>4 今後のキャリアプランを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前を書いてきた下書きや、配付された記入例を参考に、ワークシートにキャリアプランを作成する。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難しいけどちゃんと考えた方がよさそう</li> <li>・今から何かするべきなんじゃないか</li> </ul> <p>・キャリアプラン例が誰のものか知る。</p> <p style="text-align: center;">～休憩～</p> <p>5 社会人に必要な資質・能力について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リストの中から順位を予想する。自分の予想を書いたら、グループで話し、予想を記入する。</li> <li>・事前のアンケート結果を知る。</li> <li>・企業でのアンケートの結果を知る。</li> </ul>	<p>12分</p> <p>22分</p> <p>10分</p> <p>10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣の人にはよいところを挙げてもらう。</li> <li>・人との関わり方を意識して将来像を考えさせる。</li> <li>・スライドで例を示す。</li> </ul> <p>◎決められない生徒にはスライドの選択肢の中から選べるよう机間支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアプランの記入例が書かれたプリントを配付する。</li> <li>・なりたい人物像を最初を書く。</li> <li>・ただやりたいことを書き連ねるのではなく、なりたい人物像に近づいて行くように計画する。</li> </ul> <p>◎書けない生徒には机間支援する。</p> <p>◇自分のなりたい将来像を意識し、キャリアプランを作成する。(ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>キャリアプランの作成を通して、社会との関わり方や自分の役割について理解し、目的をもってキャリア形成ができる。</b></li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【キャリアプランニング能力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記入例を書いてくれた人を簡単に紹介する。</li> </ul> <p>*事前に研修先企業の社員に「社会人に必要な資質・能力」についてのアンケート実施済み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に事前に実施した結果を示す</li> <li>・社員へのアンケート結果を示す。</li> </ul>

<p>6 これからの高校生活で実践することを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 学んだ重要な資質・能力の中から、自分に必要なものを選び、ワークシートに記入する。</li> <li>• 記入した資質・能力を身に付けるために、高校生活の中でどんなことを実践するか考え、ワークシートに記入する。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 社員の人々が重要だと思う資質・能力は共通のものがあるんだな</li> <li>• 自分に必要なものは何だろう</li> <li>• 日々の生活の中でも色々とできることがありそうだ</li> </ul> <p>7 グループで共有し発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分になりたい人物像、身に付けたい資質・能力と、これから実践することについてグループで意見を共有する。</li> <li>• グループごとに一人ずつ代表者を選び、全体へ発表する。参考になる部分はメモを取る。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• いろいろな考え方があるんだな</li> <li>• 自分も頑張ろう</li> </ul>	<p>12分</p> <p>20分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 作成したキャリアプランを実現し、なりたい人物像に近づくために、自分に必要な資質・能力は何か考えさせる。</li> <li>• 「テストで平均点以上を取る」「大会で優勝する」など身近な目標から具体的に書くようにさせる。</li> </ul> <p>◎社員へのアンケート結果を参考にして書くように指示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>社会人に必要な資質・能力を知り、自己の役割を踏まえて今後の成長のために進んで学ぼうとする力をつける。</b> 【自己理解・自己管理能力】</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• グループ協議の進め方をスライドで掲示する。代表を決め進行させる。他の人の発表をしっかりと聞き、メモを取らせる。</li> <li>• 全体への発表の仕方を説明し、スライドでも掲示しておく。</li> </ul>
<p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>8 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 他の人の発表内容も踏まえ、もう一度自分のキャリアプランを見直す。特に18、19歳の部分に自分の行動宣言の内容を反映させ、修正する。</li> <li>• 本時を通して今後の学校生活への考え方がどう変化したかや、グループ協議、発表の内容を振り返り、考えを深める。</li> </ul>	<p>8分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実践すると決めた内容をプランの中に追記させる。</li> <li>• ワークシートをよく見返し、本時で理解したことについて振り返らせる。社員のアンケートから、メッセージをいくつか紹介する。</li> <li>• プラン通りにはいかない事も多いということや、常に修正を加えながら柔軟に将来を設計していく必要があることを伝える。</li> </ul>

※資料添付

- ワークシート
- キャリアプラン記入用紙